

## 平成24年度第13回教育研究評議会 議事要旨

日時 平成24年10月17日（水） 15時20分開会

場所 第1会議室

出席者 20名

山本学長，和田理事（総務・財務担当副学長），大矢理事（教育担当副学長），奥田副学長，鈴木評議員（言語センター長），李評議員（ビジネス創造センター長），穴沢評議員（国際交流センター長），寺坂評議員（経済学科長），プラート評議員（商学科長），多木評議員（企業法学科長），持田評議員（社会情報学科長），岡部評議員（一般教育系学科主任），小田評議員（現代商学専攻長），近藤評議員（アントレプレナーシップ専攻長），横田評議員（経済学科教授），金評議員（商学科教授），林評議員（企業法学科教授），中村（隆）評議員（社会情報学科教授），上野評議員（一般教育等教授），瀬戸評議員（アントレプレナーシップ専攻教授）

公欠者 1名 山本（久）評議員（言語センター教授）

欠席者 1名 平沢評議員（情報処理センター長）

議事に先立ち，山本学長から，議題「小樽商科大学ビジネス創造センター規程等の一部改正（案）について」を，「小樽商科大学ビジネス創造センター規程の一部改正（案）について」と「小樽商科大学ビジネス創造センター運営会議規程の一部改正（案）について」の2件の議題に振り分ける旨，説明があった。

続いて，事前に配付している前回（10月3日）開催の平成24年度第12回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

### 審議事項

#### 1. 小樽商科大学ビジネス創造センター規程の一部改正（案）について

山本学長から，小樽商科大学ビジネス創造センター規程の一部改正（案）について，本日開催の学部・大学院合同教授会において，審議資料1にあるとおり，原案が得られたので，本評議会において審議願いたい旨，提案があった。

続いて，審議が行われ，原案どおり承認された。

承認後，山本学長から，小樽商科大学ビジネス創造センター規程の一部改正については，平成24年10月17日付けで施行する旨，説明があった。

#### 2. 小樽商科大学ビジネス創造センター運営会議規程の一部改正（案）について

山本学長から，小樽商科大学ビジネス創造センター運営会議規程の一部改正（案）について，本日開催の学部・大学院合同教授会において，審議資料2にあるとおり，原案が得られたので，本評議会において審議願いたい旨，提案があった。

続いて，審議が行われ，原案どおり承認された。

承認後，山本学長から，小樽商科大学ビジネス創造センター運営会議規程の一部改正については，平成24年10月17日付けで施行する旨，説明があった。

### 3. 教員人事制度検討ワーキング・グループの設置について

山本学長から、教員人事制度検討ワーキング・グループの設置について、提案があった。

#### 【山本学長提案要旨】

- ・本件については、前回の本評議会にて、新たに評議員により組織するワーキング・グループを設置することを報告したところだが、この度、ワーキング・グループの構成員が決定したため、改めて、ワーキング・グループの設置について提案するものである。
- ・構成員については、学科等の代表が適任と思われるため、4学科長、学科主任、言語センター長、アントレプレナーシップ専攻長の7名により構成することにし、既に内諾をえているところである。
- ・このワーキング・グループでは、教員の人事制度に関する諸課題等について検討することになるが、具体的には、(1) 名誉教授の称号授与に関する審査機関の設置等に関する事、(2) 特認教授の称号付与の期間に関する事、(3) サバティカル制度に関する事、以上の三つの事項を想定している。
- ・なお、ワーキング・グループの任期については、当面は、来年(平成25年)の3月までを予定している。

続いて、審議が行われ、原案どおり承認された。

承認後、山本学長から、第一回目のワーキング・グループを本評議会に終了後に開催する旨、説明があった。

## 報 告 事 項

### 1. 平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について

山本学長から、平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について、報告資料1に基づき、報告がなされた。

### 2. 平成25年1月1日付け昇給における教員の昇給基軸について

山本学長から、平成25年1月1日付け昇給における教員の昇給基軸について、報告資料2に基づき、報告がなされた。

#### 【山本学長報告要旨】

- ・本件については、平成25年1月1日付けの教員の昇給に係る上位の昇給区分の適用者の選考(いわゆる、勤務成績が極めて良好及び特に良好である教員の選考)にあたっては、報告資料2の「勤務成績に基づく昇給の際の昇給基軸」により行うこととしたので、報告するものである。
- ・具体的な選考にあたっては、学内の情報収集に努めることから、学科長等においては、情報の提供について協力願いたい。

### 次回の会議日程

次回の教育研究評議会は、11月14日(水)に開催する予定である。

以 上